

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

公表日 令和8年3月1日

事業所名 児童発達支援ほっぷ

保護者等数 7人 (利用児童数8人) 回収数 7件 回収率100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏ま えた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4	2		1	子供5人以上になると若干狭く感じます。もう少し広さがあれば尚良い。	活動に合わせて大型の遊具を移動したり、グループ分けをして人数が集中しないように配慮します。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7					
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか	7					
適切な 支援の 提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか	7					
	6	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7					
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	7				親身に話を聞いて頂いて支援計画に活かしていただいています。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6			1		分かりやすい説明を心がけ理解していただけるように配慮します。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7					
	10	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6			1		活動プログラムは固定化せずに取り組んでおりますが、そのことについての説明や周知不足を改善していきます。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	2		2	3	お忙しいとは思いますがもっと交流の機会があればいいなと思います。	外出活動や公園遊びなど、自然な形で他児と触れ合える機会を設けられるよう検討していきます。
保護者	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7					

等 へ の 説 明 等	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5			2	家族支援に関する取り組みを強化できるように検討していきます。	
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができているとおもいますか。	6	1			連絡帳で詳しくお知らせ頂いて有難いです。連絡帳では毎日の活動内容や子供の様子を伝えて頂き安心して頂いています。子供の発達の状況はすぐ変わらないものもあると思いますが、専門的な変化の状況の伝達はもう少し伺えると良いと思います。	専門的な視点での評価を定期的にお伝えできるような体制づくりを検討します。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	1	1		とても助かっています。	面談は定期的に行い、相談があった際には対応させていただいていますが、通信等でも子育てに役立つ情報を発信していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7					
	18	父母の会の活動支援や保護者会等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、兄弟向けのイベントの開催等により、兄弟同士の交流の機会が設けられるなど、兄弟への支援がされていますか。	3		2	2		家族懇談会だけでなく、ご家族皆様が交流できる機会も検討していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5	1	1			相談窓口の周知を強化して相談しやすい環境づくりを検討していきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6	1				連絡帳や送迎時、お迎え時には様子等をお伝えしています。お子さんには言語だけでなく視覚支援なども取り入れて、分かりやすい情報伝達に努めています。今後もより伝わりやすいコミュニケーション方法を工夫していきます
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子ども	6			1		月一回発行の通信とHPにて情報を発信していますが、周

		や保護者に対して発信されていますか。						知不足を改善していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6			1		各マニュアルの内容、訓練の実施について情報提供を強化できるように検討します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6			1		訓練の実施についてしっかり周知し、安心していただけるよう努めます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われて上で支援が行われていると思いますか。	6			1		安全計画に基づいて行っていますが、周知不足を改善していきます。
	26	事故等(怪我等を含む)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6			1		事故やケガが発生した際には速やかに保護者へ連絡する体制を徹底していますが、体制についての周知不足を改善していきます。
満足度	27	子どもは安心感を持って通所していますか。	7					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	7					大変楽しみに通所しています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	7					通えたおかげで息子の成長が著しく伸びたので本当に有難いです。